

この群島の航空写真を見ると、北東から南西に向かって細長い島と海峡が連なっていて、かつてその方向に氷河が流れたことを物語っている。恐らく岩と草ばかりで、樹木は一本もないだろう。



更に驚いたことに、**Helligvær** という島をグーグルマップで拡大表示すると、「スーパーマーケット」という表示がある。写真を見ると、結構栄えているようにも見える。定期船はないが、いつか行ってみたい。



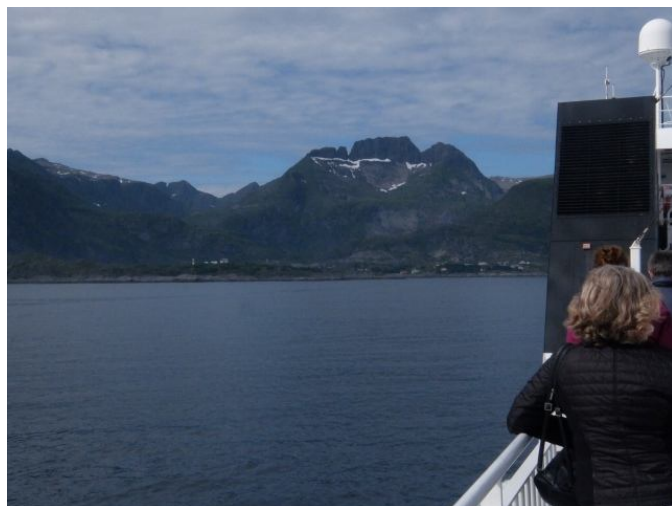
”COOP Helligvær” (Howard Sykes 氏撮影)



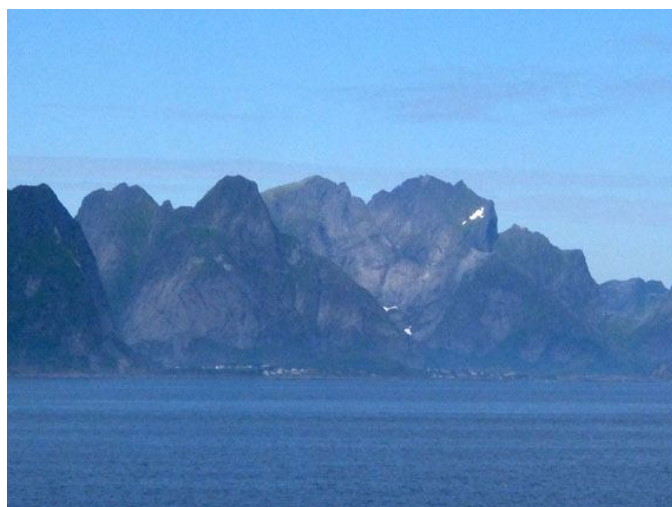
フェリーは、湖のように静かな海を順調に進み、ついに目的地のロフォーテン諸島が見えてきた。



島影は徐々に大きく、はっきりとしてきた。途中姉妹船ともすれ違った。夏季は4隻のフェリーで運用している。それぞれ速度がちがひ、また別の島を経由する船もあるので、到着時間に差がある。私が乗った船は直行便で速度も速いので、3時間15分で到着する。



島が近付くと、地形もはっきりしてきた。山頂付近に雪が残る山もわかる。切り立った岩山が多い。



到着30分前、町の建物も見えてきた。地形から見て、一番行って見たかった「レイネ」のようだ。